

第9回全国中学生軟式野球大会要項

〈兼：海外派遣選手選考大会〉

1. 大会名称 第9回全国中学生軟式野球大会
兼、第5回中学生軟式野球世界大会代表選考会
兼、第8回パン・パシフィック大会代表選考会
兼、第2回SLBBA4ヶ国中学生軟式野球国際大会代表選考会
2. 大会目的 中学生軟式野球を通じ、中学生の技術向上と軟式野球普及・振興及び国際交流の拡大に寄与する為、世界の少年達と友好・親善を図り、国際感覚の養成と視野を拓めて世界平和に貢献することを目的とする。
3. 主催 (社)少年軟式野球国際交流協会 (IBA-boys)
4. 主管 (社)少年軟式野球国際交流協会 中学部
5. 後援 文部科学省、浦安市教育委員会、全日本軟式野球連盟、世界少年軟式野球連盟 (WBF)、ナガセケンコー (株)
6. 協力 天理教本芝ジュニアバンド
7. 会期 a) 集合時間 役員 7:00 選手団 7:30
b) 開会式 平成20年3月22日(土) 8:00～8:30
於：浦安市運動公園野球場
c) 競技 第1日：3月22日(土) 第1試合 9:00～
第2試合 11:00～
第3試合 13:00～
第4試合 15:00～
第2日：3月23日(日) 準決勝 9:00～
決勝 11:00～
d) 閉会式 平成20年3月23日(日) 14:00～
於：浦安市運動公園野球場
e) 予備日 平成20年3月24日(月)
8. 会場 浦安市運動公園野球場
9. 参加資格 中学生によって構成されたチームで、本大会の目的・事業に賛同する者に参加を認める。各自スポーツ保険に加入のこと。
10. チーム構成 代表1名、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手16名以内とする。
11. 競技規則 2008年公認野球規則、IBA-boys 中学部運営規程細則、及び大会特別規定による。
12. 帯同審判 大会初日・2日目 各チームは審判2名帯同のこと

13. 大会使用球 全軟連国際大会使用球（ワールドB号）

14. 競技方法
- a) 全試合トーナメント方式とし、各試合は7イニングとし、1時間40分を過ぎて新しいイニングに入らない。
 - b) コールドゲームは5イニング以降で7点差以上をもって適用する。
 - c) 所定のイニング・時間終了時点で同点の場合は大会運営規定の特別ルールを採用し勝敗を決する。
 - d) 決勝戦は、コールドゲームを適用せず、9イニング迄の延長を認める。
 - e) 特別ルール（細則参照）

15. 表彰
- a) 優勝チームには賞状、優勝旗、優勝カップ、優勝記念メダルを授与する、尚、優勝旗は持ち回りとし、翌年の大会で返還する。
優勝チームには、「第5回中学生軟式野球世界大会」「第8回パンパシフィック中学生軟式野球大会」の参加資格を与える。
 - b) 準優勝チームには賞状、準優勝楯、準優勝記念メダルを授与する。
 - c) 第3位チームには賞状、第3位楯を授与する。
 - d) 最優秀選手賞1名、優秀選手賞3名に賞状及び記念メダルを授与する。
 - e) 参加選手に参加賞を授与する。
 - e) 優秀な成績を残したチームには下記夏季海外遠征枠を与える

2008年度 夏季海外派遣

派遣先	募集人数	派遣時期予定	費用概算	備考
台湾 (嘉義市)	選手 16名 役員 3名	7月10日(木) ～16日(水)	約 19万円	優勝チーム 第8回パンパシフィック大会出場枠
アメリカ (セントルイス)	選手 16名 役員 3名	8月1日(金) ～8月11日(月)	約 29万円	準優勝チーム 第2回STBBA四ヶ国国際大会
メキシコ (メキシコシティ)	選手 16名 役員 2名	8月21日(木) ～29日(金)	約 29万円	第3位チーム メキシコ親善大会出場枠

※ 費用については、現時点での見積もりです。

その他 地区等での優勝旗が有る場合は、持参し入場行進に使用できます。
プラカードは大会事務局で用意します。